

の 経 利
払 過
込 利
み 子 率

(+) 年

るす出額 一
。るしに各 三
期た加パ募集セ取
日金額、次扱機
に払をい第の算
込十式は関
む八式は
も号に、
のによ払
と規り込
す定算金

$$\text{額面金額の総額} \times \frac{1.3}{100} \times \frac{78}{365}$$

(+)

規下は期た期平
定、が金と成る税人にの法す国をかのれに中れに
す次そ銀額し二こ率が当算入る債乗ら算るのる係發行時
る号の行を、十とを適該式で者を當該式にものもる所において、
期及翌休支次二が乗用非にあり非行金金によつ記し税い
日び営業払の年でじた居より場居時額額よりつ記し税い
に第業う算六六きた受住り合住に(たに算てがて
つ十日ににたに二。額け者算ににた百出は又振源、
い五ににたに二。額ける又出は者おだは替泉そ
て号支當だよ十)るを所はし、又いし分し、は替泉そ
同に払たしり日を控得外た前はて、のた前記口徵の
じおうる、算を除税國金記外取当二金記録座収利
いへと支出支すの法額(+国得該十額(+さ簿さ子

初
期
利
子

規下は期た期平
定、が金と成る税人にの法す国をかのれに中れに
す次そ銀額し二こ率が当算入る債乗ら算るのる係發行時
る号の行を、十とを適該式で者を當該式にものもる所において、
期及翌休支次二が乗用非にあり非行金金によつ記し税い
日び営業払の年でじた居より場居時額額よりつ記し税い
に第業う算六六きた受住り合住に(たに算てがて
つ十日ににたに二。額け者算ににた百出は又振源、
い五ににたに二。額ける又出は者おだは替泉そ
て号支當だよ十)るを所はし、又いし分し、は替泉そ
同に払たしり日を控得外た前はて、のた前記口徵の
じおうる、算を除税國金記外取当二金記録座収利
いへと支出支すの法額(+国得該十額(+さ簿さ子

十
八
七
六
五

払
込
期
日
払
利
所
支
元
場
金
額
償
還
金
限
償
還
期
子
後
の
利
以

額面金額 $\times \frac{1.3}{100} \times \frac{1}{2}$

平
成
二
十
二
年
三
月
八
日
日
額
本
銀
行
百
年
一
支
十
支
の
期
百
年
十
支
日
と
に
う
以
し
つ
二
。
前
、
及
き
月
六
各
び
百
二
月
支
十
円
十
間
払
二
日
に
期
月
属
に
二
す
お
十